

次に杉戸町の救急医療体制の報告です。

Q 平成24年に消防が変わった？

従来、消防は町単独で行ってきましたが、平成24年より埼玉東部消防組合を発足し、4市2町(加須市・久喜市・幸手市・白岡市・宮代町・杉戸町)で共同で行うようになりました。



Q 救急車はどれくらいの頻度で出動しているの？

杉戸町内では平成25年度1,991件の出動がありました。つまり、一日5.4回、4.4時間につき1回の出動があったこととなります。現場到着までの所要時間は最短1分、最長15分(出動中に通報があったため)、平均9.28分となっています。(全国平均8.3分)

平成27年1月16日より広域化のメリットを活かし、久喜署で一括指令を出すようになりました。これにより、自治体によらず、直近の署より出動(例:宮代に近いところには宮代の消防署から出動する)ようになり、現場到着までの時間短縮が期待されます。

【大橋よしひさ第16回町政報告会 ~4年間を振り返って】

とき：7月4日(土) 午前10:00~11:15

場所：カルスタすぎと集会室

ゲスト：吉良英敏 県議会議員(変更可能性有)

【大橋よしひさ(34歳)プロフィール】

- ・昭和55年杉戸町生
- ・杉小→杉中→越谷北高校→明治大学経営学部卒
- ・学生時代に元厚労相の細川律夫事務所にインターンシップ(職場体験制度)をし、今に至るまで様々な政治活動に携わる。
- ・卒業後、大手学習塾に就職
- ・平成22年、学習塾「向学館」を設立し独立
- ・平成23年、杉戸町議会議員選挙初当選(現在1期)
- ・家族：妻と愛犬 ・趣味：読書(村上春樹・三浦綾子)
- ・旅好きですが、最近は時間がないので路線図を眺めています。



【授業の一コマ】

勉強にお困りの方は、
34-7392 までお問い合わせを

※ 正確さよりわかりやすさを優先したため、説明が不足している箇所がございます。
ご不明な点はお問い合わせください。

知！ 3回

杉戸町におけるドクターヘリの活用状況です。
離着陸場の登録箇所数は14か所です。(平成26年4月1日時点)

お申し込みの方は、こちらを印刷してお読みください。

杉戸町議会議員

平成27年6月発行

大橋よしひさレポート



第26号【特集第5回】

ホームページ開設!!

大橋よしひさで検索!

発行部数 11,000部

【東武動物公園駅東口、杉戸高野台駅西口、内田、杉戸、倉松、清地、高野台、下高野、泉地区等を中心に本人と後援会の方々のご協力により配布しています。】
※ 地域によってはばどの折り込みになります。

発行元：大橋よしひさ後援会[杉戸町内田1-2-8 / 34-7363]

自宅：[杉戸町内田3-9-5 / 34-7392] e-mail: yoshihisa.ohashi.sugito@hotmail.com

病院の誘致は可能か？

幸手市に東埼玉総合病院が移転してから早3年。町民から、病院の誘致を望む声が聞こえます。病院の誘致は可能なのか。そして、東埼玉総合病院が移転した後の救急体制は大丈夫なのかを検証します。

Q 病院を新設するのに制限はあるの？

A 病院の新設には、医師の確保の他にも、国によって地域あたりのベッド数(基準病床数)が定められていて、この基準病床数を超える病院の建設はなかなか認められません。

Q 埼玉県の現状は？

A 埼玉県は人口10万人あたりの医師数も、一般病床数も全国最低となっています。

人口10万人あたりの医師数		
1	京都府	296.7人
2	徳島県	296.31人
3	東京都	295.7人
⋮	⋮	⋮
45	千葉県	172.7人
46	茨城県	167.0人
47	埼玉県	148.2人
全国平均 226.5人		

人口10万人あたりの一般病床数		
1	高知	1058.6
2	大分	1001.6
3	北海道	977.3
⋮	⋮	⋮
45	愛知	545.2
46	神奈川	517.5
47	埼玉	488.9
全国平均 704.4		

知！

このコーナーでは、杉戸町のミニ情報をお届けします。

Q 県はどのような対応をしてきたの？

A 県は医師確保のために、**医学部の新設**を国に求めてきましたが、認められませんでした。そこで、**基準病床数が定められた後に人口が増えたため、最新の人口で基準病床数を再計算**するよう県は国に求めたのです。



Q その結果どうなったの？

A 国は基準病床数を再計算し 1,502 床の**増床を認め、埼玉県は病院の新設を行うことができる**ようになりました。そして、県は、**病院整備計画を立て、病院の誘致を公募**したのです。

Q 応募はあったの？

A 順天堂大学(東京都文京区)と日本保健医療大学(幸手市)から**応募があり、順天堂大学が採択**されました。新病院は浦和美園駅が最寄り駅で、2020 年度、800 床の病院として開院を目指します。なお、**事業費 400 億円のうち、県が半額を負担**する方向で調整しています。



Q 病院の誘致はできないの？

A 誘致できないわけではありませんが、病院の誘致にはいくつものハードルがあります。たとえば、**立地条件の問題、土地の賃貸借や財政負担が生じる**ことも考えられます。また、**病院の誘致をしている自治体は他にもある**ことからかなり難しいと考えます。

Q 町営病院の設立はできないの？

A 基準病床数、採算、なにより**医師の確保が難しく、困難**です。設立には、**町独自で動く**ことができず、**県との調整が必要**にもなります。また、**大きい病院があったとしても、紹介状がないと受診できな**かったり、**待ち時間が長くな**ったりして有効に利用できないことも考えられます。現在、町では、**すぐに気軽に診察できる身近な「かかりつけ医」制度の推進**をしていることなどから、**町には病院を誘致する意思はありません**。(平成 22 年議会答弁)
個人的には、**町営病院を新設するより、①医療機関へのアクセスを便利にする、②連携を強化する、③身近な診療所の誘致、そして何より病気になるよう予防、健康増進をしていく方が現実的**であると考えます。

知！ 16

町内にある病院・診療所の数です。この他に歯科診療所が 16 あります。

知ってますか！ 「とねっと」

Q 「とねっと」って何？

A 埼玉北部の 7 市 2 町で組織する**医療連携推進協議会が管理運営するネットワークシステム**の略です。

この埼玉北部地域では、**医師の不足や医療機関の整備が進まず、医療体制が充実している**とはいえません。そこで、**患者の情報を共有**することで、**地域のかかりつけ医と中核病院の役割を分担しながら連携し、地域の医療機器や医療資源を有効に活用**して医療体制を**安定・充実**させることを目的とし、平成 24 年 7 月 1 日より**正式運用**を始めました。



Q どういう利点があるの？

A とねっとに加入(個人で加入)することにより、**検査結果や投薬情報を医療機関が共有**することができるので、**重複検査・重複投薬を防ぐ**ことができます。また、**加入者の血圧や体重の変化を記録**することもできるので、**健康管理に活用**することもできます。

さらに、**緊急時、救急隊が現場でこのシステムを活用**することで、**加入者の病歴や投薬状況を把握**することができ、**迅速かつ的確な救急活動を可能**にします。

Q どうすれば加入することができるの？

A 保健センター窓口、とねっとに参加している医療機関においてある**参加同意書に記入し、本人確認できる書類**とともに**保健センター窓口**に**提示(事務局に郵送)**すれば登録できます。
登録後は、**とねっとに参加している医療機関に申告し、情報を上書き**していきます。*持っているだけでは有効活用できません。



とねっとのカード

Q 杉戸町の加入者数は？

A 今年 3 月末の加入者は **2,836 人**です。全体では、**24,721 人**が加入しています。加入者割合(加入者÷構成市町)は **3 位**、加入率(加入者÷人口)は **2 位**です。
なお、とねっとには町内 **8 医療機関**が参加しています。

加入者の居住地割合		加入率	
1	加須市 44.8%	1	加須市 9.88%
2	久喜市 17.1%	2	杉戸町 6.23%
3	杉戸町 11.5%	3	幸手市 4.46%
	?		?
8	蓮田市 1.5%	8	蓮田市 0.59%
9	白岡市 0.9%	9	白岡市 0.45%

知！ 6 種類

平成 27 年度に予定している**がん検診の種類**です。
胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がんです。